

ラークスパーク(ピンク)

蒔く時期 : 3月~5月 / 9月~11月

収穫時期 : 7月~9月 / 翌年4月~6月

特徴

耐寒性の1年草で色鮮やかな花を密生させます。その花の一つ一つが千鳥を思わせ、花壇、プランター、ポットその全てに貴高い美しさ、さわやかさ、清楚さで人気があります。切ったあとの水あげも良く切り花、アレンジメントでも長く美しく楽しめます。

育て方

【用土】

水はけの良い土を好みます。
また、酸性土では生育が悪いのであらかじめ中和しておくようにしましょう。



【植え付け】

春と秋の高温の日を避け、移植を嫌うので日当たりと水はけの良いところに直蒔きをします。種を蒔いた後は種が隠れる程度の土を被せます。

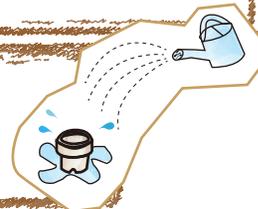
【水やり】

過湿を嫌いますが、乾かしすぎても株を傷めてしまいます。水やりは土の表面が乾いたらたっぷり与えますが、花や葉に水をかけないように注意しましょう。



【間引き】

株間が15~20cmになるように間引きを続けます。



【追肥】

苗のうちにときどき液肥を与えて育てると、大株に育ちやすいです。花茎が伸びだした頃に液肥を与えると、花穂が充実します。

【その他注意点】

とくに水はけが悪いと病気にかかり、下葉から黄色く変色し、枯れることがありますので注意しましょう。



心理効果

このお花を育てよう(気になる)時は、この姿と色から、心にも身体にも優しく感じさせてくれるお花です。女性を美しく見せてくれるピンクは、肌の色を美しく見せてくれますので、心に幸せと喜びをもたらしてくれるお花です。形がふわふわしているので、軽快な気持ちにさせてくれます。よって、自分のバリエーションを増やしたい時、幸せを実感して陽気に振る舞いたい時、又、人を信頼して深く落ち着きたい時にオススメです。

監修: 華道 草月流師範 花セラピスト・インストラクター 中島 弘華(まこと) 先生